

Y16b

## ビジネス街での天文学普及：まるのうち宇宙塾の取り組み

高梨 直紘 (東京大学 EMP)、大重 維貴乃 (天プラ)、宮田 舞、守澤 杏里紗 (東京大学)

まるのうち宇宙塾は、天文学普及プロジェクト「天プラ」が有楽町(東京都千代田区)で実施している、天文学のコミュニケーションイベントである。2010年4月より活動を開始し、月2回のペースで行っている。毎回、ポスドクや助教として研究活動に取り組む若手研究者等をゲストとして招き、その研究内容について30分の講演と60分の質疑応答を行っている。東京都心で働くビジネスパーソンを主対象としており、毎回20-40名程度の参加がある。初心者を対象としているが、内容は大学教養レベルとなっている。

まるのうち宇宙塾が目指すのは、(1)20~50代のビジネスパーソンに天文学に触れる場を提供し、彼らを通じた天文学の普及モデルを模索すること、(2)連続講義を通じて参加者の視点から天文学を構造化すること、(3)天文学がどのような影響を受講者やその周囲に与えるかを調査すること、の3点である。講演では、まるのうち宇宙塾の取り組みについて詳しく紹介するとともに、ここに挙げた目標がどのように達成されているのか、アンケート調査や聞き取り調査を通じた分析について報告する。